

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2007年1月1日から2013年9月30日の間に胃癌術後補助化学療法 S-1 による治療を行った胃癌患者			
② 研究課題名	胃癌術後補助化学療法 S-1 による味覚異常が治療効果に与える影響			
③ 実施予定期間	承認日 ~ 2020 年 12 月			
③ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
④ 研究代表者	氏名	石川 寛	所属	薬剤部
⑤ 当院の研究代表者	氏名	石川 寛	所属	薬剤部
⑥ 使用する検体・データ	2007年1月1日から2013年9月30日の間に胃癌術後補助化学療法 S-1 による治療を行った胃癌患者さんのカルテデータ			
⑦ 目的	抗がん薬による味覚異常の機序や発現時期は明らかでなく、十分な対処法も確立されておられません。抗がん薬投与後の味覚異常は、患者の QOL を低下させる臨床上的の問題として認識されていますが、患者および医療者に軽視されがちな有害事象のひとつです。近年、S-1 は胃癌術後補助化学療法を代表とする様々な癌腫に使用されており、味覚異常が起きやすい抗がん薬といわれています。しかし、味覚異常の発現割合や実地臨床において味覚異常が治療に与える影響についての報告は少ない。そこで、胃癌術後補助化学療法 S-1 における臨床経過を観察し、味覚異常の発現割合・時期、治療経過への影響などを後方視的に調査し検討することを目的として研究を行っております。			
⑧ 方法	カルテから胃癌術後補助化学療法 S-1 の治療開始から治療終了を観察期間として、S-1 による味覚異常の発現割合・発現時期、味覚異常の有無による治療完遂割合・無再発生存割合・全生存割合、その他の有害事象などについて調べます。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018 年 5 月 21 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。